

〈番組審議会開催に関する報告〉

平成30年3月
平塚市宝町3-1 平塚MNビル10F
湘南ケーブルネットワーク株式会社
代表取締役 柏手 茂

1. 開催日時：平成30年3月23日（金）15:00～16:30

2. 開催場所：湘南ケーブルネットワーク株式会社 会議室

3. 委員の出席 委員の総数 6名
出席委員数 5名

出席委員 五嶋 正治（東海大学文学部広報メディア学科教授）
石川 旺（上智大学文学部新聞学科名誉教授）
小林 誠（平塚商工会議所青年部 元会長）
石川 善規（平塚青年会議所 元理事長）
佐藤 則子（平塚商工会議所女性会会長）

欠席委員 徳永 紘一（株式会社湘南ジャーナル社代表取締役）

放送事業者 柏手 茂（代表取締役社長）
太田 努（専務取締役）
村上 実樹（制作編成グループ担当次長）

4. 議題 ①番組審議会（審議機関）について
②ケーブルテレビ事業概要について
③地域チャンネル番組編成について
④現行の放送番組について
⑤その他

5. 議事録の概要

当社代表取締役・柏手茂の挨拶、専務取締役・太田努より事業概要説明、
制作編成担当・村上実樹より現行の編成・番組について説明を経て、
審議委員よりご意見をうかがった

6. ご意見の内容

◇現行の番組について

- ・地域の情報を地域の局で制作して放送することに意義がある
 - ・「七夕まつり特番」は、お祭りの様子が家に居ながらにしてわかって良かった
- インターネットを介した配信も移動体で視聴できるので情報として良い

◇編成について

- ・今は編成に合わせた視聴をする時代ではない。見逃しサービスのコンテンツ強化が必要。

◇放送全般について

- ・自社制作率が高いことへの評価。地域の情報を地域で制作・放送することに地域メディアとしての意義がある

◇今後の期待・可能性について

- ・運動と健康をテーマにした情報番組
- ・医療の疑問に答える番組（地元クリニック医師らと連動したもの）
- ・シニア世代に必要な生活情報
- ・地域の産業紹介および通販仕組みづくり（地産地消メリット）

以上